

防衛講演会



講師 折木 良一 氏

日時 平成27年5月23日（土）

場所 千歳市
(ホテルグランテラス千歳)

演題 「激動する安全保障情勢と自衛隊の役割」(要旨)

① 国際情勢について

- 日本を取り巻く環境は変化してきており、就中、中東情勢は不安定さが増してきていることから今後の資源確保は難しくなるであろう。
- 日本周辺における中国の力を背景とした各種の動きと米国の影響力の相対的低下等によるパワーバランスに変化が起きている。
- 現在は米軍の沖縄駐留により抑止は効いているが、今のままの状況が続くと厳しくなるであろう。

② 安全保障環境に対する政府の対応について

- 現下の情勢を踏まえて日米同盟を強化している。
- 今後の事態を予測し積極的に安全保障に関する法案を国会に提案し、成立を目指している。
- 以前は各種の外圧を受けて法の整備を図っていたが、今回は自ら将来予測をし、積極的に法整備を行おうとしている。そのことは、我が国にとって画期的なことと言える。

③ 講演の結びとして

- 集団的自衛権の限定的な容認とともに、安保法制は色々とマスコミに報道されているが、いずれ父兄や隊員に対し、法案成立の背景と整備される法律が意味するところを正しく説明し、理解を得なければならない。
- 自衛隊としては、この法律や政治の決断に基づき粛々と実行することが大切である。